

農家の借金

農家の借金

町村豫算の 膨張理由

讀者會館

してゐるであらうかして、そうではない家賃はさうだ下宿代はどうだ下宿代、散髪代、湯銭何ともが決して下がつたとふ程ではあるまい。

伏は山屯れぬ云々と云ふのは第二として當然、官の煙草、食鹽、涼車等の如きも此際下げる可かないであらうか。

車の燃費で、車の燃費を上げるには、明かに社会制度の欠陥であると思ふ。
X

世相展望

上範を示し下これにならうと云ふ事がある政府でやつてゐる様な大きな仕事は少しも下落せず小学校教員と云ふ者のみが眼識は單行本八四八ソーフレットバンフレット六三〇ビラ九九寫真玩具類地圖樂譜圖書三五である更に新聞紙の現在數は總計九、五一〇このうち有保證金もの日刊一、〇一(九月四回以上)の四一五月三回以下のもの四、四九三一計五、九一七である無保證金のは新聞 日刊 一八六四

九

元より知る限りでは、然しこのものに批評しなり。然下降る可き時代に遷進してゐる事自分は云ふべくとする所である。

問題の民政俱樂部 表面化裁判沙汰

石城の民政派遂に二分さる

農村を生の領域
江尻中
現代の日本國民は幾多の解決を要すべき問題を持てゐる第一思想問題を始として人口問題移民問題食糧問題婦人問題労働問題等がある然し予を以て言はしむれば是等は畢竟技術の問題であつて其最も重且つ大に之根本問題としては如何にしても農村問題であらうと思ふ是れ四十億の農産を要し四千萬の農民を有する我が農村はこの物質に於て精神に於て我日本帝國の根抵権軸をなしてゐる。此の農村問題の中には

ある中す迄もなく農村の盛衰興亡は直接國家の危急存亡に關するものであるからである。

此の農村は今や經濟的に縱斷され思想的に横斷され全く支離滅裂の状態である。之は單なる農村の困憊とか疲弊とかと言ふ問題でなくの神秘の力は必ず相當に食糧問題に夫等を通り越して農村ははしてくれる人に親しみて其一大危機に頻して居合法的に働きば喧嘩をせずるものと言つて良い如何に行けるこの二つを體得して之を救濟するか如何にして之を生すべきか其對策は生けるがこれは人として生きるので動物でさう牛馬等などはやさしくして力強くよく太るので人間にこき使はれ骨の折れへ廻され

政界雜話

平花柳界の税金問題

〔其四〕

其後僅に二ヶ月分を納付せしのみ
自己の責任を客観視して居るのか
平町に於ける藝妓屋は
藝妓の稼玉代より十日毎
行司と稱して天引し
居るところは這般的町會で
明言せる敢て林家のみでは
なく組合藝妓屋分
を完全に差引置
くには非ざるか
其れを自分等に都合悪きの
宿弊を存在せしめ如何か
行司の名に依つて種々なる
時代錯誤の因
襲を其儘に弱き女性の被
はたは驚くばかりの仕
打と云ふべきである國民
納稅の義務觀念

成の意味をもつて宮中席次に
より内田外相を臨時首相と
したのが加藤(高)内閣に
おいて若規内相をばこれに
充てたのは當時議會開會中
であつて宮中席次によるこ
とが出来ずよつて加藤首相
は宇垣、財部、幣原三相を
差し置き當時副總理の任に
あつた若規内相を任命した
代理に幣原氏の選定をみた
次は暗殺狙撃との因縁話
をすれば此はれた金曜日と
云へたい彼のルチサンス風
のドッシリとした東京驛の
外物のあの赤焼瓦の色はこ
れで二回わが國首相の印
成の意味をもつて宮中席次に
より内田外相を臨時首相と
したのが加藤(高)内閣に
おいて若規内相をばこれに
充てたのは當時議會開會中
であつて宮中席次によるこ
とが出来ずよつて加藤首相
は宇垣、財部、幣原三相を
差し置き當時副總理の任に
あつた若規内相を任命した
代理に幣原氏の選定をみた
次は暗殺狙撃との因縁話
をすれば此はれた金曜日と
云へたい彼のルチサンス風
のドッシリとした東京驛の
外物のあの赤焼瓦の色はこ
れで二回わが國首相の印
に倒れたのは大正十年十二
月四日呪ひの金曜日であつ
た濱口首相の今回も變ら
一月十四日の金曜日明治卅
三年六月廿一日星亨氏が東
京市參事會室にて刺客伊舟想
太郎にたふされたのも又金曜
日由來金曜日にはキリスト
の受難以來ブルータスがシ
ザーを刺したものも金曜
日にとりこの金曜日は西洋
におけるキリスト教國のみ
の迷信でなくわが國の重大
な凶漢の日にも重ねられた
のは妙な因縁といふべきで
ある是れでは宰相たるもの
の如きは常に注意すべきか
此日は殊に注意すべきか

トドの詰りは肉まで食はれて了ふそれでゐる自分の殺されに行くのも知らずその道に草を食へながら手綱に引かれドン／＼殺されに引くそれに比べると階級意争ひは勘定問題であつて又は是非始めたと思ふ之が感情問題でもあるから仕方がない動物なら何と言はな村の難問題は容易に解決す

紛擾の鎌田町圓滿解決

宗教講座

平町菩提院住職
桐原英純述

赤い恋
愛欲描寫の
裸々
房の光景
ホスト婦人
密謀的闘
紅燈乱舞の世界は人肉を以て醉はす市場なり石城郡で又或る時は一瞬忽ち眞紅な血潮が燃ゆるかの如き光景を見るが故に男である以上条件儀に依らすして當然何程料金を定めるやうになつてから客の任意な祝賀はれぬ祝儀を貰へよと進めて暗に肉體提供料を祝儀の美名に脣部の曲線美を發揮せねばならぬ業のみを計畫して更始一工の活動をなすべしと云ふ結果二萬一千圓程度に止まるものを見られて居るが後はお役所式の事業を廢止する小物小遣費を支給せしめ此の不景氣に祝儀の定められた料金の外に特に「骨折賃」の意味で僅かな心付けをはずむやうになりましたか。相双二郡の相馬及羽栗二郡の縣稅額は相馬は本年度前期までに仕向け置くことに断然改めさせねばなるまいよく解つたのが今日の『祝儀制度』の起因であらうと思はれる其の証據には地方に依つて

<p>大勉強</p> <p>品質精撰</p> <p>鈴木はき物店</p> <p>平南町川岸通り</p>		<p>御土産に御進物に新味あり滋養豊富の 百パーントのパンをお買上げ下さい</p> <p>平町十五丁目(二十三夜尊堂前)</p>	
<p>久保田パンヤ</p> <p>電話三八三番</p>		<p>高級新型の自動車 貸切は勉強、路線は好間</p>	
<p>金屋商店</p> <p>平町五丁目 電話九番 九九番</p>		<p>三井自動車部</p> <p>電話六八五番</p>	
<p>マル力書店</p> <p>文房具</p> <p>平驛前電話三三番</p>		<p>歯科 熱田歯科醫院</p> <p>平町四丁目 新郵便局通り</p>	
<p>牛豚肉</p> <p>平町田町本通り</p>		<p>平看護婦會</p> <p>平町四丁目 電話二三四番 五九七番</p>	
<p>山野邊薬局</p> <p>歯科一般</p> <p>平町南町 電話二二番</p>		<p>マルトモ柴田書店</p> <p>書籍雑誌 文房具</p>	
<p>鈴木歯科醫院</p> <p>平町南町 電話二二番</p>		<p>家庭圓滿御健康の秘訣</p> <p>▲家庭圓滿は御臺所の經濟から</p> <p>美味で安價で滋養と言へば</p> <p>何時でも豆で丈夫な</p> <p>御電話があれば一個でも配達致します</p> <p>を召せ</p>	
<p>サロン</p> <p>平田町三五二番</p>		<p>詰日の出納豆</p> <p>佐藤善次郎商店</p> <p>平町古銀治町 電話三七四番</p>	
<p>サロンの黒ビール</p> <p>天は高く氣は朗かに</p> <p>美味にして芳醇の香高き</p> <p>サロンの黒ビールを召せ</p>		<p>新藤屋本店</p> <p>高久病院</p>	
<p>木村外科</p> <p>福島縣石城郡内郷村大字小島字新町十一番地</p> <p>電話三〇九番</p>		<p>磐城共濟病院</p> <p>新藤屋本店</p> <p>高久病院</p>	
<p>三材木店佐藤三平</p> <p>福島縣石城郡平町塙地二〇番地</p>		<p>第一回長期裁縫講習會</p> <p>平陽女學校</p>	
<p>永野柳造</p> <p>法學士</p> <p>辯護士</p> <p>電話五三七番</p>		<p>△科目</p> <p>△会費</p> <p>△會場</p> <p>△服裝</p> <p>△隨意</p> <p>裁縫ヲ主トシテ希望ニヨリ作法・料理、編物、生花等無料ニテ教授ス</p> <p>一ヶ月金壹圓</p> <p>平陽女學校</p>	